

令和2年度 山村振興関係予算概算要求額

府省庁名:農林水産省

(単位:千円)

事 項	令和元年度 当初予算額	令和2年度 概算要求額		対前年度 増減額	対前年度比	備 考
	(A)	(B)	うち「新しい日本 のための優先 課題推進枠」	(B-A)	(B/A)	
1-1 農林水産省(非公共) ○ 山村の活性化 ・ 山村活性化支援交付金	784,367	800,000	800,000	15,633	102.0%	山村の活性化を図るため、山村の特色ある地域資源の活用等を通じた所得・雇用の増大を図る取組を支援。
○ 中山間地農業の活性化支援 ・ 中山間地農業ルネッサンス事業 (優先枠等を設けて実施)	44,002,315	51,000,000		6,997,685	115.9%	傾斜地等の条件不利性や鳥獣被害の増加など中山間地農業が置かれている状況を踏まえつつ、地域の特色を活かした多様な取組を後押しするため、多様で豊かな農業と美しく活力ある農山村の実現や、地域コミュニティによる農地等の地域資源の維持・継承に向けた取組を総合的に支援。
○ 日本型直接支払の実施 ・ 多面的機能支払交付金	48,652,000	49,300,000		648,000	101.3%	農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、地域共同で行う多面的機能を支える活動や、地域資源(農地、水路、農道等)の質的向上を図る活動を支援。
・ 中山間地域等直接支払交付金	26,343,766	26,900,000		556,234	102.1%	中山間地域等において、農業生産条件の不利を補正することにより、耕作放棄の防止や機械・農作業の共同化等、農業生産活動を将来に向けて維持するための活動を支援。
○ 農山漁村の振興 ・ 農山漁村振興交付金	9,809,000	10,010,317	10,010,317	201,317	102.1%	農山漁村における所得向上や雇用増大により活力ある農山漁村を実現するため、棚田を始めとする地域資源を活用した計画策定・取組の実践や都市における農業体験活動等、地域におけるビジネスとしての「農泊」実施や農福連携の実施のための施設整備等、山村における地域資源の活用等の取組や農山漁村における定住・交流に資する施設整備等を総合的に支援。
	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 2px;"> うち山村活性化 支援交付金 784,367 </div>	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 2px;"> うち山村活性化 支援交付金 800,000 </div>				

令和2年度 山村振興関係予算概算要求額

府省庁名:農林水産省

(単位:千円)

事 項	令和元年度 当初予算額 (A)	令和2年度 概算要求額		対前年度 増減額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	備 考
		(B)	うち「新しい日本 のための優先 課題推進枠」			
1-1 農林水産省(非公共) ○鳥獣被害防止対策の推進 ・鳥獣被害防止総合対策交付金	10,227,000	11,800,000	11,800,000	1,573,000	115.4%	野生鳥獣被害の深刻化・広域化に対応するため、地域関係者が一体となった被害対策の取組や施設整備、ジビエ利用拡大に向けた取組を支援。
○農地集積・集約化と農地利用の最適化 ・農地耕作条件改善事業	29,950,000	35,030,000	35,030,000	5,080,000	117.0%	農地中間管理事業の重点実施区域等において、地域の多様なニーズに応じた、きめ細やかな耕作条件の改善を機動的に実施し、農地中間管理機構による担い手への農地集積を推進するとともに、高収益作物への転換を図るため、計画策定から営農定着に必要な取組を一括支援。
○農業関係施設整備 ・強い農業・担い手づくり総合支援交付金のうち産地基幹施設等支援タイプの内数	23,023,580 の内数	29,607,232 の内数	29,607,232 の内数	6,583,652	128.6%	地域農業において中心的な役割を果たしている農業法人や農業者団体等による産地の基幹施設の導入等を支援。
○6次産業化の推進 ・食料産業・6次産業化交付金のうち6次産業化施設整備の内数	1,434,295 の内数	7,074,205 の内数	7,074,205 の内数	5,639,910	493.2%	農林漁業者と多様な事業者が連携して行う施設整備等を支援。
○生産振興対策 ・野菜価格安定対策事業のうち特定野菜等供給産地育成価格差補給事業	所要額 15,668,158 の内数	所要額 15,546,575 の内数		△ 121,583	99.2%	野菜生産・出荷の安定と消費者への安定供給を図るため、価格低落時における生産者補給金の交付等を実施。
○担い手の育成・確保 ・農業次世代人材投資事業	15,470,357	16,477,399	16,477,399	1,007,042	106.5%	次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農前の研修を後押しする資金(2年以内)及び就農直後の経営確立を支援する資金(5年以内)を交付。
・農の雇用事業	4,957,827	5,856,035	5,856,035	898,208	118.1%	青年の農業法人への雇用就農を促進するため、法人が新規就業者に対して実施する実践研修等を支援するとともに、他産業に劣後しない働きやすい職場環境の整備を推進。

令和2年度 山村振興関係予算概算要求額

府省庁名:農林水産省

(単位:千円)

事 項	令和元年度 当初予算額	令和2年度 概算要求額		対前年度 増減額	対前年度比	備 考
	(A)	(B)	うち「新しい日本 のための優先 課題推進枠」	(B-A)	(B/A)	
1-1 農林水産省(非公共) ○金融対策 ・中山間地域活性化資金	(12,400,000)	(23,000,000)		10,600,000	185.5%	中山間地域において、農林漁業を総合的に振興して地域の活性化を図るため、地域の農林畜水産物の加工の増進及び流通の合理化、農林漁業資源の総合的利用等を目的とした長期低利の資金を融資。
・振興山村・過疎地域経営改善資金	(150,000)	(150,000)		0	100.0%	
1-2 農林水産省(公共) ○農林水産業の基盤整備 ・農業農村整備事業	326,026,000 ※	397,752,000	101,814,000	71,726,000	122.0%	農業の競争力強化や農村地域の国土強靱化を図るため、農地の大区画化・汎用化や水路のパイプライン化、老朽化した農業水利施設の長寿命化や豪雨・耐震化対策等を推進するとともに、スマート農業の基礎インフラとして、先端技術の利用に必要な無線局等の整備、ICTを用いた水管理省力化技術の導入等も推進。
・農山漁村地域整備交付金	92,714,000 ※	111,257,000	27,606,000	18,543,000	120.0%	地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援。
2-1 水産庁(非公共) ○水産日本の復活 ・浜の活力再生・成長促進交付金のうち 水産業強化支援事業	5,203,236	5,486,090	5,486,090	282,854	105.4%	「浜の活力再生プラン」に位置付けられた共同利用施設の整備、密漁防止対策、水産業のスマート化の推進等の取組を支援。
2-2 水産庁(公共) ○農林水産業の基盤整備 ・水産基盤整備事業	71,044,000 ※	86,674,000	22,602,000	15,630,000	122.0%	産地市場統合や養殖適地の確保など水産改革と連動した水産基盤の整備や、衛生管理対策、水産資源の回復対策、漁業地域の地震・津波対策、漁港施設の長寿命化対策、漁港の有効活用を推進。
・農山漁村地域整備交付金 (再掲)	92,714,000 ※	111,257,000	27,606,000	18,543,000	120.0%	地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援。

注1) 表中の事業については、振興山村等条件不利地域を対象にしたもの、振興山村で採択基準の緩和等優遇措置があるもの、事業内容的に振興山村での実施が見込まれるもの等であり、各事業の予算額については振興山村分として明確な区分ができないものについては、全国分を一括計上している。

注2) 貸付けは()書き。

注3) ※ この他に、「臨時・特別の措置」として、農業農村整備事業 511億円、水産基盤整備事業 190億円、農山漁村地域整備交付金 50億円を計上している。